



久松 聰さん (高槻市)

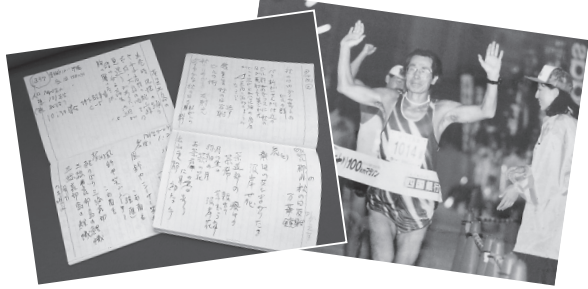
庭先の花を眺め、空飛ぶ鳥に思いを馳せる。空気が変化を感じながら、じつくり1時間歩く。自然に親しみながら、俳句の構想を練って余暇を過ごす。

会員 フォーカス

「花を観察するのでも、真前に主筆が亡くなり、俳句誌も廃刊となったが、最近、他の句会とつながりができた。「さらに深めたい」と意気込む。

命の輝き見えてくる

俳句は思い付いたらメモをする。何度も書き換え、試行錯誤し、「見て、触れて、感じたことがびたり合うように」言葉を選ぶ。「1カ月でつくるのは10句少々」だとか。



四万十川100キロマラソン完走時の写真(右)と俳句の創作ノート

「直感を大切にしながら創作活動に励む70歳。今では、句集を患者や友人に配ったり、逆に添削を頼まれたりすることもある。「俳句は様ざまなこと

歯周治療の最新エビデンス



歯周治療の最新エビデンスについて解説する関野諭氏 = 7月13日、M&Dホール

7月度生涯研修開く

臨床・学術部は7月13日、M&Dホールで日本歯科大学生命歯学部歯周病学准教授・関野諭氏に

よる生涯研修「最新のエビデンスに基づいた歯周治療の流れ」を開いた。125人が参加した。

PPDが4ミリ以上であれば30%が進行し、出血のあるなしで4ミリ以下なら90%は歯周病は安定している。例えば8ミリあったポケットが4ミリで出血しなければSPTに移行する。また臨床成績に悪影響を与える要因として、患者単位では喫煙、1歯単位では複根歯、歯面単位ではブラークの付着、この三つが組み合わされると治療が悪くなる。PPDが5・5ミリ以上あれば外科治療の方がアタッチメントゲインがある。骨縁下ポケットは非外科治療で治療することはあるが、骨添加し、歯肉退縮が少ない。6ミリを超える治療は難しい。フラップ手術では2週間1回洗浄2年間で3ミリの骨添加があった。

基軸 危機に瀕する医療・介護

全国保険医団体連合会 寺尾正之



社会保障制度改革プログラム法に基づく第1弾として、先の通常国会で医療・介護総合法が成立した。社会保障国民会議の議論で、「高齢者の増加に伴う医療ニーズの拡大に対しては、病床を増やすことなく対応する必

府が決める医療の必要量

地域構想で入院・外来患者を抑制

要がある」と指摘された通り、同法では病床削減や急性期病床への特化、退院患者の在宅医療・介護が位置付けられている。今後、10年間で75歳以上の人口が急増することから、厚労省は「2025年モデル」を策定している。「外来患者数の5%削減」を掲げると共に、病床再編を計画。これまで

か。在宅や外来に重度の患者があふれ、行き場のない「入院難民」や「看取り難民」が増大することは避けられないだろう。2025年に向けて国民会議や厚労省が再三にわたって強調しているの

からの医療計画に「地域医療構想(ビジョン)」を盛り込む。厚労省は年内に「ガイドライン」を策定し、都道府県は来年度に地域医療ビジョンを作成することになる。18年度は診療報酬と介護報酬

提供体制③目指すべき医療提供体制を実現するための施策だ。特に、医療提供体制では2次医療圏ごとに「病床の必要量」を定める。大阪府内では、八つの医療圏ごとに必要量を設定すること

になる。2次医療圏で定めた医療提供体制を実現するため、「医療施設・設備の整備」を規定。必要量に基づき、医師数や診療科の数、高度医療機器の配置を決めていくことになる。

提供体制では、在宅医療・地域包括ケアの市町村ごとの必要量も位置付けられている。今後、大阪府が定めた必要量に沿って、各市町村が在宅医療・地域包括ケアをつくっていく。

医療・介護法は、入院病床の削減だけに留まらない問題を抱えているのである。(つづ)

各種相談室 専門家がおこたえします
法律相談 【日 時】9月1日(月)午後2時~4時
税務相談 【日 時】9月17日(水)午後2時~5時
雇用相談 【日 時】9月18日(木)午後2時~4時

新卒・第二新卒DHの採用なら... ハモナビ 学校求人プラン
こんな歯科医院様へオススメ!! Wのアピール!! 長期掲載!!
①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!
②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!